



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 世紀東急工業株式会社
コード番号 1898 URL <http://www.seikitokyu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 俊昭
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 中西 寿生

TEL 03-3434-3256

四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	27,868	21.1	530	—	465	—	467	—
24年3月期第2四半期	23,008	10.3	△226	—	△294	—	△344	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 463百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △349百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	2.43	1.94
24年3月期第2四半期	△2.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	45,196	8,087	17.9	33.92
24年3月期	49,597	8,801	17.7	31.50

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 8,087百万円 24年3月期 8,801百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76,300	17.7	3,000	30.8	2,800	28.6	2,600	37.9	13.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	187,072,037 株	24年3月期	187,072,037 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	208,548 株	24年3月期	206,266 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	186,864,143 株	24年3月期2Q	152,887,118 株

(注) 優先株式を含む発行済株式数については、次ページ「(参考)発行済株式数について」をご覧ください。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績等は予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 発行済株式数について

①期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	190,572,037株	24年3月期	192,902,037株
②期末自己株式数	25年3月期2Q	208,548株	24年3月期	206,266株
③期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	192,299,443株	24年3月期2Q	164,966,572株

※各株式数には当社が発行する優先株式を含めております。

※1株当たり四半期純利益は、③期中平均株式数を算定上の基礎としております。

※1株当たり純資産は、普通株式の期末発行済株式数を算定上の基礎としております。

(参考) 平成25年3月期の個別業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	18.4	2,700	36.2	2,500	37.4	13.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績等は予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
3. 補足情報	9
四半期個別受注の概況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種の政策効果に支えられ、内需主導による緩やかな回復基調を辿ってまいりましたが、期間後半には、海外経済の減速等により、輸出や生産の改善に陰りが見られるなど、次第に停滞色が強まる展開となりました。

道路建設業界におきましても、震災復興関連の需要拡大を受け、建設投資は低水準ながらも堅調に推移いたしました。しかし、熾烈な企業間競争による影響に加え、一部の地域においては、需給の逼迫に伴い資材価格が上昇傾向を示すなど、依然として厳しい事業環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループでは、事業活動を通じた震災の復旧・復興支援に尽力する一方、平成23年度を初年度とする「中期3ヶ年経営計画」（平成23年4月1日～平成26年3月31日）に基づき、収益の源泉となる工事受注の確保や舗装資材の販売促進に全力を挙げて取り組むとともに、経営資源の効率的な活用や調達コストの見直しを進めるなど、収益構造の改善を推し進め、利益確保に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高（製品売上高および不動産事業等売上高を含む）は308億42百万円（前年同期比3.9%減）にとどまりましたものの、売上高は大型工事の完成などにより278億68百万円（前年同期比21.1%増）となり、また損益につきましては、経常利益は4億65百万円（前年同期は2億94百万円の経常損失）、四半期純利益は4億67百万円（前年同期は3億44百万円の四半期純損失）となり、ともに前年同期の成績を上回る結果となりました。

なお、当社グループにおける建設事業および舗装資材製造販売事業におきましては、第1四半期から第3四半期に比べ、第4四半期の売上が占める割合が相対的に高く、一方、事業運営にかかる費用については年間を通じて恒常的に発生することから、当社グループの売上および損益の状況は季節的に大きく変動いたします。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比較し44億1百万円減少の451億96百万円となりました。売上債権が減少したことなどにより流動資産は42億49百万円の減少となり、また、有形固定資産、投資その他の資産がそれぞれ減少したことにより、固定資産は1億51百万円の減少となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較し36億87百万円減少の371億8百万円となりました。流動負債は、仕入債務が減少したことに加え、借入金の一部返済などにより37億1百万円の減少となり、また、固定負債につきましては14百万円の増加となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、四半期純利益4億67百万円を計上したものの、平成24年8月に自己株式（A種優先株式の一部およびB種優先株式）の取得を実施したことにより、前連結会計年度末と比べて7億13百万円減少の80億87百万円となりました。この結果、自己資本比率は17.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間におきましては、税金等調整前四半期純利益5億75百万円を計上したことに加え、売上債権の回収が進み、完成工事未収金や売掛金が減少したことなどにより、営業活動によるキャッシュ・フローは、32億58百万円の資金増加（前年同期は7億86百万円の資金増加）となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間におきましては、舗装資材製造販売事業にかかるプラント設備の更新を実施したことなどにより、投資活動によるキャッシュ・フローは2億60百万円の資金減少（前年同期は3億90百万円の資金減少）となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間におきましては、借入金の一部返済に加え、平成24年8月31日に自己株式（A種優先株式の一部およびB種優先株式）の取得を実施したことにより、財務活動によるキャッシュ・フローは21億77百万円の資金減少（前年同期は15億25百万円の資金減少）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の期末残高は前連結会計年度末と比べ8億21百万円増加し、40億27百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績動向等を踏まえ、平成24年8月8日に公表した通期の業績予想を修正いたしております。

なお、詳細につきましては、平成24年11月6日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	783	448
受取手形・完成工事未収入金等	18,066	10,446
未成工事支出金	8,528	11,360
材料貯蔵品	357	345
短期貸付金	2,434	3,589
その他	3,626	3,338
貸倒引当金	△90	△71
流動資産合計	33,706	29,457
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	6,627	6,612
機械、運搬具及び工具器具備品	15,151	15,143
土地	11,690	11,690
減価償却累計額	△18,327	△18,424
有形固定資産合計	15,142	15,022
無形固定資産		
	127	130
投資その他の資産		
その他	1,426	1,388
貸倒引当金	△804	△802
投資その他の資産合計	621	586
固定資産合計	15,890	15,739
資産合計	49,597	45,196

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	21,503	16,746
短期借入金	8,659	7,659
未払法人税等	80	128
未成工事受入金	4,977	7,190
完成工事補償引当金	226	134
工事損失引当金	375	445
賞与引当金	368	363
その他	576	398
流動負債合計	36,767	33,065
固定負債		
退職給付引当金	3,935	3,949
その他	93	93
固定負債合計	4,028	4,042
負債合計	40,796	37,108
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	500	500
利益剰余金	6,318	5,608
自己株式	△20	△20
株主資本合計	8,798	8,088
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	△0
その他の包括利益累計額合計	3	△0
純資産合計	8,801	8,087
負債純資産合計	49,597	45,196

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第 2 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
売上高	23,008	27,868
売上原価	21,202	25,680
売上総利益	1,806	2,187
販売費及び一般管理費	2,033	1,657
営業利益又は営業損失 (△)	△226	530
営業外収益		
土地賃貸料	8	8
貸倒引当金戻入額	4	—
雑収入	7	11
営業外収益合計	20	19
営業外費用		
支払利息	71	61
雑支出	16	22
営業外費用合計	88	83
経常利益又は経常損失 (△)	△294	465
特別利益		
受取補償金	—	111
特別利益合計	—	111
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	11	1
特別損失合計	11	1
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△306	575
法人税、住民税及び事業税	38	108
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△344	467
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△344	467

(四半期連結包括利益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△344	467
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△3
その他の包括利益合計	△4	△3
四半期包括利益	△349	463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△349	463
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△306	575
減価償却費	340	320
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△19	32
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5	△4
退職給付引当金の増減額(△は減少)	117	14
受取利息及び受取配当金	△1	△3
支払利息	71	61
有形固定資産売却損益(△は益)	0	0
有形固定資産除却損	11	1
売上債権の増減額(△は増加)	7,397	7,574
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△3,173	△2,832
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,634	△4,756
未成工事受入金の増減額(△は減少)	2,125	2,212
その他	33	209
小計	957	3,404
利息及び配当金の受取額	1	3
利息の支払額	△74	△66
法人税等の支払額	△98	△82
営業活動によるキャッシュ・フロー	786	3,258
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△384	△270
有形固定資産の売却による収入	1	13
ゴルフ会員権の売却による収入	2	—
貸付金の回収による収入	8	7
その他	△18	△11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△390	△260
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△0
長期借入金の返済による支出	△500	△1,000
自己株式の取得による支出	△1,025	△1,177
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,525	△2,177
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,129	821
現金及び現金同等物の期首残高	3,006	3,206
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△4	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,872	4,027

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前連結会計年度末と比較して、以下のとおり株主資本の金額に著しい変動が認められます。

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成24年3月31日残高	2,000	500	6,318	△20	8,798
当第2四半期連結累計期間の変動額					
自己株式の取得	—	—	—	△1,177	△1,177
自己株式の消却	—	—	△1,177	1,177	—
四半期純利益	—	—	467	—	467
当第2四半期連結累計期間の変動額合計	—	—	△710	△0	△710
平成24年9月30日残高	2,000	500	5,608	△20	8,088

3. 補足情報

四半期個別受注の概況

個別受注の実績

	受注高	
25年3月期第2四半期	30,165百万円	△3.5%
24年3月期第2四半期	31,269百万円	13.6%

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額

②パーセント表示は、対前年同四半期比較増減率

受注実績の内訳

(単位：百万円)

区 分			前年第2四半期 (平成24年3月期 第2四半期)		当第2四半期 (平成25年3月期 第2四半期)		増 減		前 期 (平成24年3月期)	
			金額	構成 比率%	金額	構成 比率%	金額	増減率 %	金額	構成 比率%
受注高	建設部門	国内官公庁	9,319	29.8	6,010	19.9	△3,308	△35.5	20,423	29.7
		国内民間	13,956	44.6	14,816	49.1	859	6.2	28,921	42.0
		計	23,275	74.4	20,826	69.0	△2,449	△10.5	49,345	71.7
	製品部門等	7,994	25.6	9,338	31.0	1,344	16.8	19,484	28.3	
合 計			31,269	100.0	30,165	100.0	△1,104	△3.5	68,829	100.0